

富 監 第 8 6 号  
令和4年10月27日

富田林市喜志財産区管理者  
富田林市長 吉 村 善 美 様

富田林市監査委員

中 川 元

花 岡 秀 行

坂 口 真 紀

令和3年度富田林市喜志財産区特別会計決算審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された令和3年度富田林市喜志財産区特別会計歳入歳出決算（歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書）及びその他付属書類について審査した結果、次のとおり意見を提出する。

## 令和3年度 富田林市喜志財産区特別会計決算審査意見

### 第 1. 審査の対象

令和3年度 富田林市喜志財産区特別会計決算

### 第 2. 審査の期間

令和4年8月29日から令和4年9月30日

### 第 3. 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書が関係法令の規定にしたがって作成されているか、また、決算計数が正確であるか等を確認するため関係諸帳簿及び証拠書類を照合し、併せて予算の執行が適正かつ効果的に行われているかどうかを主眼として審査する。

### 第 4. 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成され、決算の計数も関係諸帳簿及び証拠書類と符合し正確であり、本年度の決算を適正に表示していることを認めた。

### 第 5. 決算総括

喜志財産区特別会計歳入決算額は23,228,146円、歳出決算額は23,228,146円で歳入歳出差引額は0円である。歳入では財産収入及び繰入金、歳出では総務管理費が増加しており、主な要因は歳入ではため池・堤の売却による不動産売払収入の増、歳出では土地売却代金の基金積み立て、一般会計繰出しにより増となったものである。前年度に比べ歳入・歳出ともにそれぞれ14,275,414円(159.5%)の増加となった。

公有財産においては、雉子川池を売却したことにより、土地が減少した。

基金については、積立額が取り崩し額を上回り、9,757,000円増加したが、昨年度に比べ取り崩し額も増加傾向にあることから、健全な財産区運営を念頭に、今後も基金の計画的な活用に努められたい。

喜志財産区は所有する財産の管理等について、今後も引き続き地方自治法第296条の5第1項の主旨に則り、財産区住民の福祉の増進を図るとともに、市との一体性を損なうことのないよう努められたい。また、財産区財産について、常に良好な状態を維持すべく適切にこれを管理し、その目的に応じた最も効果的な財産区事業の運営に取り組まれることを望むものである。

## 第 6. 収支の状況

### 1. 歳 入

決算額は 23,228,146 円で、前年度（8,952,732 円）と比較すると 14,275,414 円の増加となり、予算現額に対する収入率は 82.3%である。各款別における歳入の状況は表 1 のとおりである。

〔表 1〕 (単位:千円・%)

区 分	3年度			2年度 決算額	増 減	前年度比
	予算現額	決算額	収入率			
使用料及び手数料	7	6	91.3	6	0	105.8
財 産 収 入	21,010	17,856	85.0	3,950	13,906	452.0
繰 入 金	7,193	5,366	74.6	4,997	369	107.4
繰 越 金	0	0	0.0	0	0	-
諸 収 入	1	0	0.0	0	0	-
計	28,211	23,228	82.3	8,953	14,275	259.5

財産収入が 1,390 万 6 千円の増となった。これは不動産売払収入の増によるものである。

### 2. 歳 出

決算額は 23,228,146 円で、前年度（8,952,732 円）と比較すると 14,275,414 円の増加となり、予算現額に対する執行率は 82.3%である。各項別における歳出の状況は表 2 のとおりである。

〔表 2〕 (単位:千円・%)

区 分	3年度			2年度 決算額	増 減	前年度比
	予算現額	決算額	執行率			
議 会 費	1,025	961	93.7	960	1	100.1
総 務 管 理 費	26,901	22,268	82.8	7,993	14,275	278.6
予 備 費	285	0	0.0	0	0	-
計	28,211	23,228	82.3	8,953	14,275	259.5

総務管理費が 1,427 万 5 千円の増となった。これは財産区財産売払収入による積立金 1,116 万 6 千円の増加や、繰出金 274 万円の皆増などによるものである。

## 第 7. 財産に関する調書

### 1. 公有財産

#### (1) 土地

3年度末現在高は 117,566.9 m<sup>2</sup>であり、3年度中でため池・堤の売却により 948 m<sup>2</sup>減少した。

#### (2) 建物

3年度末現在高は 325 m<sup>2</sup>であり、3年度中の増減はなかった。

### 2. 備品

3年度末現在高は 0 台であり、3年度中の増減はなかった。

### 3. 基金

年度当初の現在高は 3,013 万 5 千円で、3年度は積立金 1,512 万 3 千円であったが、取崩額が 536 万 6 千円あったことにより、年度中で 975 万 7 千円の増となり、3年度末残高は 3,989 万 2 千円であった。